

<オープンAPIへの取組み>

フィンテックサービス 「finbee(フィンビー)」の提供開始について

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、2018年10月1日から、下記のとおり、オープンAPIへの取組みを開始します。

API公開基盤「Resonatex[®]（レゾナテックス）*1」（日本ユニシス株式会社の提供サービス）を活用することで、当行に普通預金口座*2をお持ちのすべての個人のお客さまが、さまざまなフィンテックサービスをご利用いただけるようになります。

また同日、オープンAPIの第一弾として、株式会社ネストエッグ（東京都中央区 代表取締役社長 田村 栄仁）と提携し、自動貯金アプリ「finbee（フィンビー）」のサービスを開始します。

本アプリとのAPI接続は、東海地区の金融機関では初の取組みとなります。

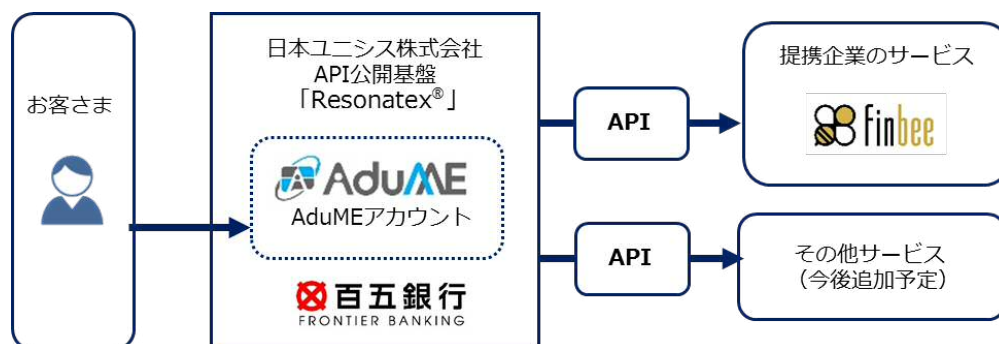
今後も当行は、オープンAPIを通じて異業種とのサービス、アイデア、技術や知識などを組み合わせ、革新的なビジネスモデルを創出するオープン・イノベーションを進展させるべく、多様なフィンテック企業との連携および協働を進めていきます。

記

1 オープンAPIによるフィンテックサービスとの連携概要

【利用イメージ】

API接続にあたっては、事前にご登録いただく「AduME（アヅミ）アカウント*3」によりお客さま認証を行います。



* 1 API公開基盤「Resonatex[®]（レゾナテックス）」は、金融機関をはじめ各事業体が持つWeb APIをオープンAPIとしてインターネット公開するためのクラウド型プラットフォームサービスです。

* 2 普通預金口座のキャッシュカードをお持ちのお客さまが対象となります。

* 3 「AduME（アヅミ）アカウント」は、API公開基盤「Resonatex[®]（レゾナテックス）」を利用する企業のインターネットサービスを共通のIDでご利用いただくための仕組みです。

2 フィンテックサービス提供開始日

2018年10月1日（月）

3 提供するフィンテックサービスの概要

- (1) 名称 自動貯金アプリ「finbee（フィンビー）＊」
- (2) 対象となるお客さま 当行に口座をお持ちのすべての個人のお客さま
- (3) サービス利用料 無料
- (4) 利用イメージ（finbeeの貯金活用事例）

finbeeは貯金を
“もっと楽しく、カンタン”にします

CASE.1

「つみたて貯金」なら、
もう貯金をし忘れない

毎日/毎週/毎月のいずれかの
タイミングで必ず貯金できます。



CASE.2

「歩数貯金」なら、
歩くだけで貯金もできる

1日の歩数に連動して貯金ができます。
いつも通らない道を歩いてみたり、
楽しみながら貯金してみませんか？

CASE.3

「シェア貯金」で仲間と
一緒に貯金に取り組む

finbeeは仲間と一緒に貯金に
取り組めるので、挫折せず続けられます。



finbeeの貯金活用事例

バイト先でチェックイン貯金

女子大学生の場合

目的 またみんなまでディズニー行きたいから5万円

期間 3ヶ月後を目標にしよう

- ルール
- ・チェックイン貯金で「バイト先に着いたら」貯金
 - ・マイルール貯金で「お弁当作ったら」貯金



カードでおつり貯金

独身男性会社員の場合

目的 PC買い替えたいから20万円

期間 半年後くらいにはほしいかな

- ルール
- ・最近運動不足だし、歩数貯金で歩くついでに貯金
 - ・いつも支払いはカードだから、おつり貯金で買い物ついでに貯金



夫婦でつみたて貯金

とあるご夫婦の場合

目的 税金・保険用のお金のやりくりを楽にしたい

期間 それぞれ支払いタイミングの1週間前

- ルール
- ・支払いは決まっているので、つみたて貯金できちんと貯金



＊「finbee（フィンビー）」は、おつりや歩数、位置情報などのルールに連動して、貯蓄ができるフィンテックアプリです。また、アプリからの操作だけで気軽に、貯金の新規作成から解約までを行うことができ、積立ルールも自由に設定ができます。お客さまがアプリに当行普通預金口座を登録すると、当行内にお客さまの finbee 専用子口座がオンラインで開設されます。口座登録後、アプリ上で目標と積立ルールを設定すると、登録済みの普通預金口座（貯金元口座）からの積立がスタートします。ゲーム感覚で楽しみながら貯蓄ができるサービスです。

以上